

第1回豊橋市立特別支援学校整備連絡協議会会議録要旨

- 1 開催日時 平成23年10月25日(火)午後3時～午後4時30分
- 2 開催場所 豊橋市役所東館 東128会議室
- 3 出席者 委員 鹿取健司(代理出席:黒沢正行 愛知県教育委員会特別支援教育課長補佐)、
上田裕、恩田やす恵、
鈴木清貴(代理出席:宮瀬光博 蒲郡市教育委員会庶務課長補佐兼係長)、
山本五夫、白井英俊、花井君枝、山崎博充、黒柳哲禎、舎人登志雄、
村田勇一郎、荒木登喜子、村松伸郎、増田隆雄、戸田守彦 ※敬称略
事務局 加藤正俊(教育長)、加藤喜康(教育政策課長)、
村田敬三(教育政策課主幹)、柴田祥宏(教育政策課指導主事)、
守田雅一(学校教育課指導主事)、山本誠二(教育政策課主査)、
峰野勝久・大橋史明(教育政策課)

4 議 事

(進行:事務局教育政策課長)

教育長あいさつ

東三河地域の特別支援学校(知的)は、豊川特別支援学校の1つだけではありますが、人数が増えて過大規模化し、劣悪な教育環境になっています。そこで、子ども達の教育環境向上のために、特別支援学校の新設を愛知県に対して要望をしてきました。しかし、今日の財政状況を踏まえると愛知県ではすぐに対応できないという状況であるとの回答でありました。そこで、数年前から様々な可能性を探っておりましたが、最終的には豊橋市長の英断により市立で特別支援学校を整備することを決定しました。

基本的に、設置は、豊橋市立で行いますが、県立の豊川の特別支援学校と一体となって東三河地域全体の特別支援学校に通う子ども達の事を考えていきたいと考えています。田原市から豊川養護学校へ通う遠距離の問題、小・中学校では、特別支援学級の児童・生徒が増えている中で、中学校を卒業したあと自立を目指した高等学校進学の問題、市立で整備するならば、市立の特色をどのように出していくかの問題等があります。

開校は最短で平成27年4月を目指しています。

スケジュールは、来年度基本計画策定の段階に入りますが、規模の問題、ソフト・ハード両面からどのような教育機能を持たせるかの問題、どのような施設にするかの問題などを解決していかなければならないと考えています。

市立ではありますが、東三河全体で整備していくという考え方をぜひ持っていただきたい。

そのため、この協議会には、県教委、蒲郡市、田原市、豊川市の教育委員会関係者に出席をお願いしています。また、報道等でご存知のとおり場所を旧野依小学校跡地に予定していますので、野依校区及び野依町の自治会長や小学校長にも出席をお願いしています。

忌憚のない意見を、できるだけ多くの関係者からいただき、それを参考にしながら基本計画を策定していきたいと考えています。

また、建設費や建設後の運営費については、愛知県教育委員会からの大きな支援をお願いしたいと思っています。

1 委員紹介

委員及び事務局職員が順番に自己紹介。

2 会議の設置目的について

豊橋市立特別支援学校整備連絡協議会設置要綱について概要を説明。

委員の任期は、豊橋市立特別支援学校開校の日までとし、事務局で案を作り意見をもらいながら進めて行きたいと考えている。

スケジュールは、基本計画、基本設計、実施設計、学校運営方針等を作成し、平成 27 年度の開校を目指します。

この会議の開催は、年度内に来月と 3 月に予定しています。

3 整備計画について

豊橋市立特別支援学校整備基本計画（案）について説明。

○議事要旨

<委員>

豊川養護学校の今後の学級数・在籍数の見込みについて、平成 25 年度の 535 人 85 学級がピークとなっており、その後減少傾向になっていますが、何を根拠に算出しているのでしょうか。

<委員>

今後の見込みは、色々な要素を勘案して算出しています。現在の在籍数や過去 3 年間の実績などから算出しています。ただ、知的に係る特別支援学校の在籍数は、見込みからずれることが多いです。しかし、高校生的人数自体が全体として減っていく中で、ずっと増加傾向が続くとは考えていません。順次、今後の見込みを算出していますので、最新の数字をまた提供させていただきたいと考えています。

<委員>

肢体養護の豊橋養護学校に知的養護の学級が 1 つあったと思うのですが、現在の在籍数は何人くらいでしょうか。

<柴田指導主事>

高等部に関わる子どもが何名か在籍していますが、学級としてではありません。

<委員>

野依町の地域の意見を知ってもらえればと思います。

建設予定地の北側に野依保育園があります。地域の意見として、知的障害の子ども達が保育園のすぐ目の前に来ることに漠然とした不安を抱く保護者がいます。また、保育園そのものも手狭であり送迎時の駐車スペースにも難があるため、この保育園も特別支援学校建設にあわせて整備をして欲しいという要望もあります。

<教育政策課長>

整備を進めるにつれ、地元との意見交換を進めています。保育園の前の道が狭いということで、旧野依小学校に送迎の車を停めていることは、承知しています。

ただ、この協議会は、特別支援学校の整備についてご意見を伺って行きたいと思っており、地元との折衝は別途事務局で進めていき、協議会でも報告をしていきたいと考えています。

地元が、困っているということは聞いていますが、この保育園は民間であるため難しいです。

知的の特別支援学校については、我々も各地に視察へ行っていますが、実情を最もよくご存知の校長先生から子ども達の様子等をお話いただけますか。

<委員>

豊川養護学校本校では、小学生から高校生までが在籍しており、障害も多岐に渡ります。暴力的であるとか、反社会的であるとか言ったことは一切ありません。障害ゆえの困難さを抱えていますから学校の教育活動を通じて関係機関の支援などを得ながら成長している状況です。成長に若干の遅れや難しさがあるだけで、どの子も十分社会で生活できる子たちです。ただ、支援や配慮が必要なだけです。

豊川養護学校本宮校舎は、1つの敷地内で普通高校と軽度の知的障害がある生徒が日常的に同じように活動しています。文化祭・体育祭などを一緒に行うなどしながら、障害のあるなしに関わらず、交流を深める中で、社会性の育成、相手を思いやる気持ちの醸成、また、コミュニケーション能力の育成をするうえで大変有効であると思っています。

地域の方々の中に、ご心配の方がいらっしゃるようでしたら、ぜひ一度見学にいただければと思います。

<委員>

過去に、近隣で騒いだという事例があったので神経質になっています。

地元で会合をやっている中で分かっていることは、受け入れるべきと言う人と、受け入れることには反対だと言う両方の人が混在しています。ただ、受けるべきという意見が大部分の地元の意見です。

<委員>

今後の予定の確認をさせてください。

<教育政策課長>

来月、みなさんからもう一度意見をいただきます。その後、基本計画案を市議会の福祉教育委員会に提出します。基本計画案を作成し、12月にはどこにどういった部屋があるかと言う細かなことをできれば業者と詰めていき、それを基に基本設計に入っていく予定です。

<委員>

校区市民館の移設場所は決まっていますか。

<教育政策課長>

校区市民館の移設場所は、これとはまた違う動きをしていますが、校区市民館がないという空白期間を作ってはいけないと考えています。どこに作るのかということや、どのように作るかということは、地元も交えながら今後検討をしていく予定です。その経過については、ここでも報告をさせてもらう予定です。

<委員>

本来最初に申し上げなければいけませんでした。愛知県の立場としては、豊橋市で市長に

英断をしていただき大変感謝しております。

特別支援学校の設置義務は、県にあり、本来県で整備をしなければならないものです。私どもとしても、すぐに建設を行うことができない事情から子ども達のためには、ぜひ豊橋市で建設していただけないかとお願いしてきました。そうした経緯からも、私どもでできることは、尽力していきたいですし、お手伝いをしていきたいと考えていますのでよろしくお願ひします。

県立の支援学校を建設してきていますが、私たちが大切にしているのは地域とのつながりです。地域に愛される学校、応援してもらえる学校を目指しており、説明も丁寧に行っています。地域の方とともにやっていくためには、色々工夫が必要ですし、基本計画にも盛り込まれると思っています。地域の中で、どのように特別支援学校の役割を果たしていくのか、地域との交流とか、地域の力を借りながら学習活動をしていくということが大切だと思っていますので、よろしくお願ひします。

<委員>

特別支援学校が、子どもたちにとって必要なことは、良く分かっています。

しかし、30日の地元説明会では、地元との関係、子ども達にとって必要だということや地元が心配していることを事前に説明できるようにして、あいまいな回答にならないようにして欲しいと思います。また、保育園についても地域は気にしているので、何らかの対策を持って臨んで欲しいと思います。

<教育政策課長>

保育園のことについては、あいまいではなく、難しいです。

<委員>

例えば、通学に使うスクールバスの経路など、細かなことを地元は気にしています。大義名分とか大切でしょうが、地元の人が気になるのは、このような細かなことなのです。最初にこじれてしまうと、後が進まなくなります。私たちも、十分説得しますが、市としてしっかりした説明をお願いします。

野依は、保守的な地域なので、その地域性にも十分注意しながら進めていただきたいと思います。

<教育政策課長>

分かりました。

4 その他

次回会議日：11月16日（水）午後1時30分